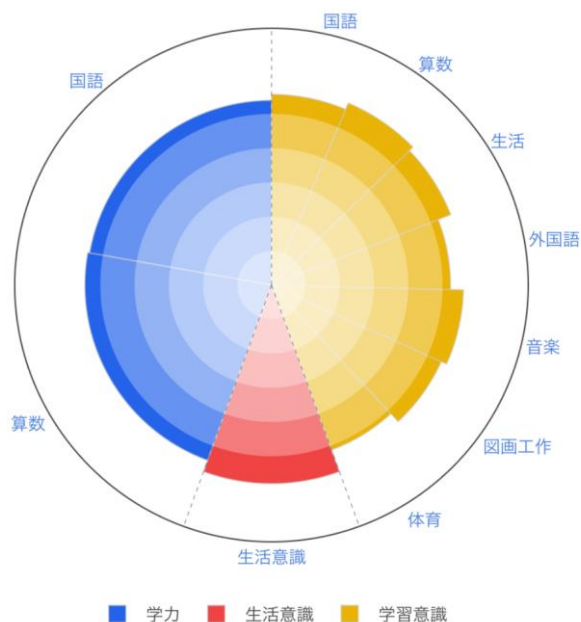


令和6年度 横浜市学力・学習状況調査の結果について

今年度4月に2～6年生に実施した横浜市学力・学習状況調査につきまして、結果と考察がまとまりましたので、お知らせいたします。本調査は、各学年の前年度までの内容を調査したものになります。

< 2年生 >

令和6年度 小学2年生

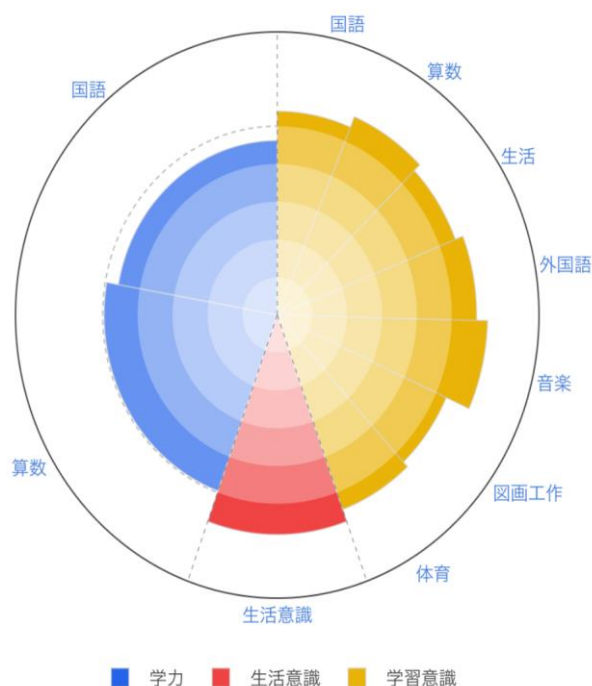


どの教科でも平均を上回っていました。国語では、「説明的な文章の中の重要な文を考えて選び出す」において、平均を上回っており、学習の理解の深まっていると考えられます。算数では、平面図形において「ものの位置を表す」や「基点が変わったときのものの位置を表す」において平均を大きく上回りました。統計の単元においては、平均を下回っていたため、引き続き、グラフの活用や、文とグラフを関連付けて読み取れるよう授業を行っていきます。

学習意識においては、どの教科も平均を上回る中で、外国語と体育の学習意識が少し低いことがわかりました。

< 3年生 >

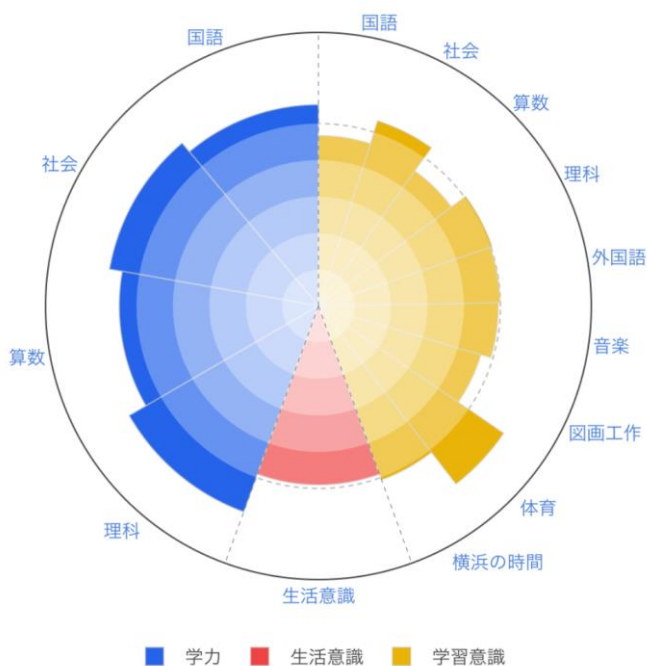
令和6年度 小学3年生



国語では、「説明的な文章の内容の大体を捉える」、「文学的な文章の登場人物の行動の理由を想像する」においては、平均を上回っていました。様々な文章に触れることを通して、算数の知識・技能は今回出題された学習内容が概ね身に付いていると考えられます。特に「基本図形を確かめるために、身の回りの物の特徴を生かす。」や「乗法を日常場面に活用する。」においては、平均を上回っていました。具体物を操作したり、その子に合った進め方で、丁寧に学習をしたりすることに重点をおいて指導してきました。既習の内容を再確認しながら理解を深める学習活動の工夫を進めていきたいと思えます。

< 4年生 >

令和6年度 小学4年生

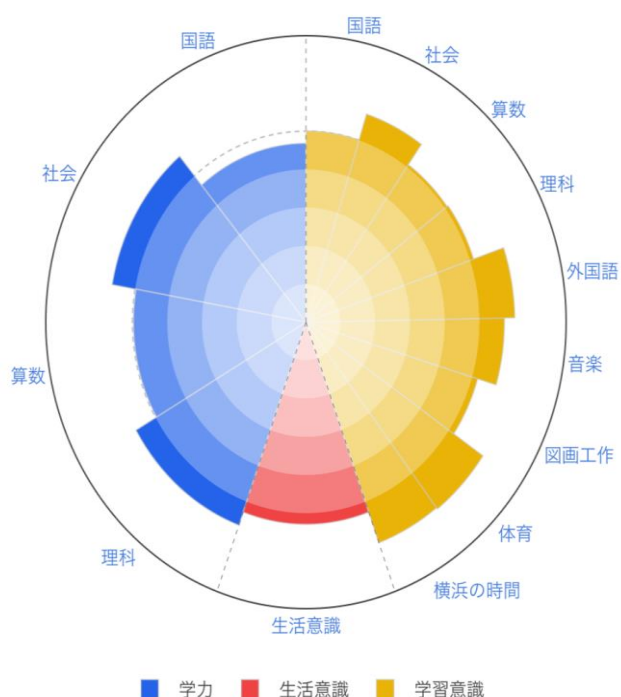


どの教科でも、平均を上回っておりました。特に社会や理科では市平均を大きく上回った結果となりました。情景から登場人物の気持ちを具体的に想像する設問では、高い理解度が見られました。一方で、叙述を基に登場人物の行動を捉えるという設問に関しては、市平均を下回りました。引き続き、順を追って物事を捉え、読み進めることができるよう、授業を行っていきます。

体育科では、「課題解決のために、友達と伝え合う」という学習意識がとても高いことが分かりました。課題の解決に向けて友達と考えたり話し合ったりするなど、対話しながら学習することは他の教科でも行っており、他の教科においてもさらなる学習への意欲や定着に繋げることができるよう努めていきます。

< 5年生 >

令和6年度 小学5年生

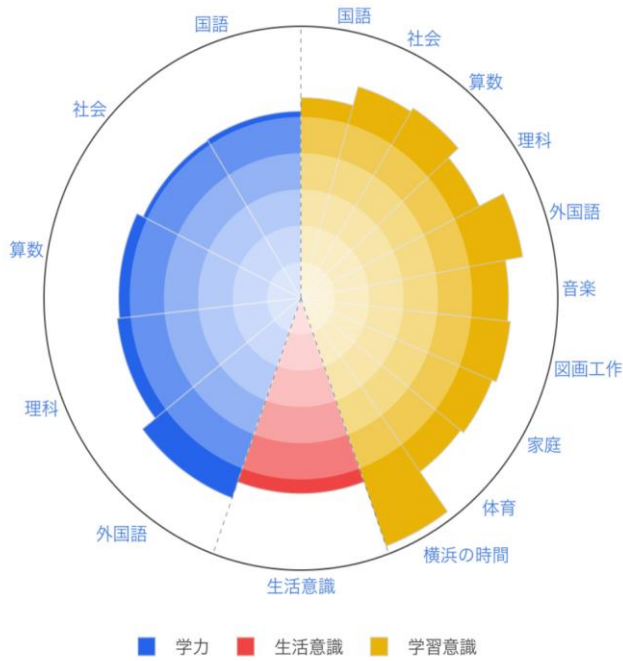


学習意識が高い教科ほど、学力が高くなっていることが分かります。国語科においては、平均を下回っている結果となりました。学習意識の設問「言葉のもつよさを感じながら国語科の学習をしている。」の「している」と回答した児童が39%と低い結果でした。国語の学習において、言葉のもつよさを感じることができるよう、授業の工夫をしていきます。

体験的な活動がある学習ほど学習意識が高い傾向がみられます。特に体育科では、「課題解決のために考えたことを、友達と伝え合っていますか。」の「している」「どちらかといえば、伝え合っている」と回答した児童が90%以上いました。技の習得に向けて日頃から友達との教え合いを行ってきた成果であると考えます。総合的な学習の時間においては、「地域の人と関わり合いながら、よりよい地域や社会を目指して活動している」の設問結果からも、地域の人とのかかわりを大事にしながら学んでいることが分かります。

< 6年生 >

令和6年度 小学6年生



学力は、どの教科でも平均を上回っていました。学習意識は平均よりかなり上回っています。特に理科と外国語は大きく上回り、学習意識の高さと理解の深まりがかかわっていることが考えられます。国語においては、「ウェブページの情報を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめる」「文章とグラフを結び付けて必要な情報を見付ける」設問が平均を下回っていました。様々な資料から情報を読み取ること、その情報から自分の考えをまとめることについては、各教科で重点を置いて継続して指導していきます。

横浜の時間(総合的な学習の時間)の学習意識が非常に高く、「地域の人と関わり合いながら、よりよい地域や社会を目指して活動している」という実感をもっていることが分かりました。これからも本校の学校教育目標の実現に向けて、子ども達の主体性を大切に活動を進めてきたいと思います。